

問 33 あなたは、ご主人について次のように思うことがありますか。A～Rのそれぞれについて「そう思う」「そうは思わない」のいずれかに○をつけてください。

	そう思う	そうは思わない
A. 夫に、もっと家事に協力してほしい……………①	①	②
B. 夫に、もっと育児に参加してほしい……………①	①	②
C. 夫は子どもにきびしすぎる……………①	①	②
D. 夫は子どもに甘すぎる……………①	①	②
E. 夫に子どもともっと遊んでほしい……………①	①	②
F. 夫は子どもにかますぎる……………①	①	②
G. 夫は子どもに無関心すぎる……………①	①	②
H. 子どものことについてもっと相談に乗ってほしい……………①	①	②
I. 夫は頼りにならない……………①	①	②
J. 夫には何を話してもムダだ……………①	①	②
K. 夫は仕事第一主義である……………①	①	②
L. 夫は私を人生のパートナーとして大切に思っている……………①	①	②
M. 夫は家族よりも趣味に没頭している……………①	①	②
N. 夫は家族よりも友人関係を大切にする……………①	①	②
O. 夫は何かと実家に頼りすぎる……………①	①	②
P. 「男は仕事、女は家庭」という考えをもっている……………①	①	②
Q. 夫は子育ては夫婦の責任だと思っている……………①	①	②
R. 夫は疲れている……………①	①	②

問 34 ご主人の年齢は何歳ですか。

- ① 10代 ② 20歳～25歳未満 ③ 25歳～30歳未満
 ④ 30歳～35歳未満 ⑤ 35歳～40歳未満 ⑥ 40歳以上

問 35 ご主人の雇用形態は次のどれですか。

- ① 民間企業の正社員・正職員（常勤雇用） ② 公務・団体の正職員（常雇用）
 ③ 臨時雇用（季節雇用も含む） ④ パートタイマー
 ⑤ 無職 ⑥ その他（ ）

問 36 ご主人の仕事は次のどれにあたりますか。おもなものを1つだけ選んで○をしてください。

- ① 事務（一般事務など）
- ② 店員（スーパー・商店の店員など）
- ③ 営業・セールス（保険・自動車などのセールス）
- ④ 農・林・水産業
- ⑤ 運輸・通信（職業運転手、荷役などの運輸従業者、通信従事者）
- ⑥ 製造・建設業（製造、加工、組立、建設、修理などの従事者）
- ⑦ 工員・作業員
- ⑧ 理容・美容などのサービス業
- ⑨ 飲食店などのサービス業
- ⑩ 専門職・技術的職業（医師、看護師、保育士、教員、弁護士、税理士など）
- ⑪ 管理的職業（会社などの役員、管理職など）
- ⑫ その他（)

問 37 ご主人は、ふだん何時ごろに出勤しますか。

- ① 午前7時前 ② 午前7時～8時前 ③ 午前8時～9時前
- ④ 午前9時～10時前 ⑤ 午前10時～午後5時前 ⑥ 午後5時以降
- ⑦ 決まっていない（交代勤務など）

問 38 ご主人が仕事から帰宅されるのは、ふだん何時ごろになりますか。

- ① 早朝 ② 昼ごろ ③ 午後3時ごろ
- ④ 午後5～6時ごろ ⑤ 午後7～8時ごろ ⑥ 午後9～10時ごろ
- ⑦ 午後11時よりも遅い時間 ⑧ 決まっていない（交代勤務など）

問 39 この半年間に、あなたとご主人と二人だけで（お子さん抜きで）なされたことすべてを、次にあげてあるものの中から、いくつでも選んで○をしてください。

- ① テレビやビデオを見る、音楽をきく ② 買い物に行く
- ③ 映画・観劇・コンサートに行く ④ 外食をする
- ⑤ ドライブ・ハイキングに行く ⑥ 旅行・キャンプに行く
- ⑦ スポーツをする ⑧ ゲームをする
- ⑨ カラオケに行く ⑩ パチンコに行く
- ⑪ 家でお酒を飲む ⑫ ゆっくり話をする
- ⑬ その他（)

問 40 この半年間に、ご家族全員で（夫や子どもと一緒に）なされたことすべてを、次にあげてあるものの中から、いくつでも選んで○をしてください。

- | | |
|--------------------|-------------------------------|
| ① テレビやビデオを見る、音楽をきく | ② 買い物に行く |
| ③ 映画・観劇・コンサートに行く | ④ 外食をする |
| ⑤ ドライブ・ハイキングに行く | ⑥ 旅行・キャンプに行く |
| ⑦ スポーツをする | ⑧ ゲームをする |
| ⑨ カラオケに行く | ⑩ 家でお酒を飲む |
| ⑪ ゆっくり話をする | ⑫ その他（ ） |

問 41 あなたの世帯すべての年収は、税込みで次のどれにあてはまりますか。

- | | |
|----------------|---------------|
| ① 200万円未満 | ② 200～300万円未満 |
| ③ 300～500万円未満 | ④ 500～700万円未満 |
| ⑤ 700～1000万円未満 | ⑥ 1000万円以上 |

問 42 ご主人の育児・家事に対するの感想や要望などをご自由にお書きください。

IV. 子育てについて、ご意見をお聞かせください。

問 43 あなたが子育てをするうえで、支えや役に立っていることは、どのようなことですか。次のうちからあてはまるものをいくつでも選んで○をしてください。

- ① 労働条件が恵まれていること
- ② 夫の協力が得られやすいこと
- ③ 親戚などの協力が得られやすいこと
- ④ 子育ての楽しさや悩みを共有できる友人がいること
- ⑤ 保育園や幼稚園が、子どもを預かっていていること
- ⑥ 保育園や幼稚園が、子育てと一緒に考えたり、励ましたりしてくれること
- ⑦ その他 ()

問 44 問 43 のなかで、1 番目と2 番目に支えとなっていることはどれですか。

それぞれ1つずつ選んで、()にお答えください。

- 1 番目に支えとなっていること…………… () 番
- 2 番目に支えとなっていること…………… () 番

問 45 では、育児で特にたいへんなことは、どのようなことですか。

次のうちからあてはまるものをいくつでも選んで○をしてください。

- ① 寝不足になる(体が疲れる) ② 自分の時間がもてない
- ③ 何かとお金がかかる ④ 子どもが思い通りにならずイライラする
- ⑤ こんな育て方で、ちゃんと育てくれるのだろうかと不安になる
- ⑥ 世の中からとり残されて、孤立した感じがする
- ⑦ 子どもにかまけてばかりで、自分の能力や意欲を生かしているという充実感がない
- ⑧ 自分のしている育児が評価されない
- ⑨ その他 ()

問 46 問 45 のなかで、1 番目と2 番目にたいへんなことはどれですか。

それぞれ1つずつ選んで、()にお答えください。

- 1 番目にたいへんなこと…………… () 番
- 2 番目にたいへんなこと…………… () 番

問 47 あなたが、子どもや育児のことで悩んだときに、相談するのはどなたですか。
頼りになる方について、それぞれ1つずつ選んで、()にお答えください。

- ① 学生時代からの友人 ② 保育園・幼稚園を通しての友人
- ③ 保育園・幼稚園以外の子どもを通しての友人
- ④ 夫を通しての友人 ⑤ 近所や地域の人たち
- ⑥ 仕事を通しての友人 ⑦ 趣味を通しての友人
- ⑧ 自分の親やきょうだいや親戚 ⑨ 夫の親やきょうだいや親戚
- ⑩ 夫 ⑪ 専門家（医師・保健婦・電話相談など）
- ⑫ 保育園・幼稚園の先生や職員 ⑬ その他（ ）
- ⑭ 特に誰もいない

もっとも頼りになる方…………… () 番

2番目に頼りになる方…………… () 番

3番目に頼りになる方…………… () 番

問 48 では、あなたが、ご自身のことで悩んだときに、相談するのはどなたですか。
頼りになる方について、それぞれ1つずつ選んで、()にお答えください。

- ① 学生時代からの友人 ② 保育園・幼稚園を通しての友人
- ③ 保育園・幼稚園以外の子どもを通しての友人
- ④ 夫を通しての友人 ⑤ 近所や地域の人たち
- ⑥ 仕事を通しての友人 ⑦ 趣味を通しての友人
- ⑧ 自分の親やきょうだいや親戚 ⑨ 夫の親やきょうだいや親戚
- ⑩ 夫 ⑪ 専門家（医師・保健婦・電話相談など）
- ⑫ 保育園・幼稚園の先生や職員 ⑬ その他（ ）
- ⑭ 特に誰もいない

もっとも頼りになる方…………… () 番

2番目に頼りになる方…………… () 番

3番目に頼りになる方…………… () 番

問 49 現在、育児で悩んでいること、ご苦勞されていることがあればご自由にお書きください。

問 50 あなたにとって、今後、どのような保育サービスや制度を社会的に充実していくことを希望されますか。それぞれについて、あてはまるものに○をしてください。

	特に必要だ	できれば 必要だ	現状で よい	必要ない
A. 乳児保育……………① (出産後・出産休暇後できるだけ早く預かってくれる)		②	③	④
B. 病児保育……………① (子どもが軽い病気の時にも預かってくれる)		②	③	④
C. 障害児保育……………① (一般の園で障害児を預かってくれる)		②	③	④
D. 早朝保育……………① (朝の保育開始時間を早める)		②	③	④
E. 延長保育・預かり保育……………① (保育終了時間を延ばす)		②	③	④
F. 夜間保育……………① (夜間も子どもを預かってくれる)		②	③	④
H. 休日保育……………① (日曜・祝日にも子どもを預かってくれる)		②	③	④
I. 一時保育……………① (一時的・緊急的に子どもを預かってくれる)		②	③	④
J. 親子で参加する育児教室事業……………①		②	③	④
K. 電話による相談事業……………①		②	③	④
L. 家庭訪問による相談事業……………①		②	③	④
M. 児童手当などの増額・期間延長……………①		②	③	④
N. 子どもの医療費の減免の充実……………①		②	③	④
O. その他 () ①		②	③	④

問 51 あなたがお子さんの世話をできないときに、願いする方はどなたですか。子どもを預けることが多い順番に、それぞれ1つずつ選んで()にお答えください。

- ① 学生時代からの友人
 - ② 保育園・幼稚園を通しての友人
 - ③ 保育園・幼稚園以外の子どもを通しての友人
 - ④ 夫を通しての友人
 - ⑤ 近所や地域の人たち
 - ⑥ 仕事を通しての友人
 - ⑦ 趣味を通しての友人
 - ⑧ 自分の親やきょうだいや親戚
 - ⑨ 夫の親やきょうだいや親戚
 - ⑩ 夫
 - ⑪ 有料の保育サービス
 - ⑫ その他 ()
 - ⑬ 特に誰もいない
- もっとも頻繁に頼む方…………… () 番
 2番目に頼む方…………… () 番
 3番目に頼む方…………… () 番

問 52 あなたにとって、お子さんとはどのような存在ですか。

おもなものを3つに○をしてください。

- | | |
|----------------|-----------------|
| ① 心の安らぎを与えてくれる | ② いないとさみしい |
| ③ 生活を充実させてくれる | ④ 夫婦の関係をつなぐ |
| ⑤ 社会の担い手となる | ⑥ 生きがい |
| ⑦ 自分を成長させてくれる | ⑧ 自分の分身 |
| ⑨ 相談相手・話し相手 | ⑩ 老後の面倒をみてもらう |
| ⑪ 家を継ぐ | ⑫ いざというときにあてになる |
| ⑬ 一人の独立した個人 | ⑭ 生活に楽しさを与えてくれる |
| ⑮ その他 () | |

問 53 子育てに関する次のような意見に対して、あなたはどのように思われますか。

それぞれについて、□の中からあてはまる番号を1つ選んで()内に記入してください。

- | | | | |
|--------|----------|-----------|----------|
| ① そう思う | ② ややそう思う | ③ あまり思わない | ④ そう思わない |
|--------|----------|-----------|----------|

1. 子どもが小さいうちは、育児に専念すべきである。()
2. 女性が仕事をするなら家事・育児の責任を果たした上ですべきである。()
3. 育児は父母が対等にすべきである。()
4. 子育てと家事だけで一生を終わらせたくない。()
5. 子離れはできるだけ早くした方がいい。()
6. 育児期は子どもに自分の人生を犠牲にされるのも仕方がない。()
7. 育児によって母親は成長する。()
8. できるだけ、自分の生き方・生活を大切にしたい。()

問 54 「夢」のある、楽しい子育てをするためには、どのような条件が必要だと思いますか。 ご自由にお書きください。

【質問はこれで終わりです。長い間、ご協力いただきありがとうございました。】

本研究は、平成12年度厚生労働省科学研究費補助金政策科学推進研究事業
により実施されたものです。

少子化の要因と地域分析に関する調査研究報告書

2001（平成13）年3月発行

少子化の要因と地域分析に関する調査研究委員会
（主任研究者 佐藤秀紀 青森県立保健大学）

〒030-8505 青森県青森市浜館間瀬 58-1 青森県立保健大学
TEL 017-765-2083（研究室直通／FAX兼）